



埼玉県議会議員

山口京子

県政報告

発行：埼玉県議会自由民主党議員団



県議会2月定例会

過去最大となる新年度予算決まる 令和2年度一般会計予算

約1兆9,614億円

安心・成長・埼玉の新時代を創る!

県議会2月定例会は3月27日、過去最大となる令和2年度当初予算1兆9,603億1,500万円(一般会計/補正後累計:1兆9,614億3,464万3千円)をはじめ、新型コロナ緊急対策費として総額約35億円となる補正予算等を議決し閉会しました。

新年度予算は、昨年の台風19号による甚大な被害やCSF(豚コレラ)の発生などを受け、危機管理体制及び防災・減災対策の強化が図られた内容となっています。また、埼玉経済の成長を支える施策が充実しています。

自民党県議団は今後も、防災・減災対策の強化をはじめ、福祉・教育の充実、経済成長とインフラの整備など、埼玉県の発展と住みよい暮らしを実現するため、あらゆる政策を提言してまいります。



予算特別委員会で質問に立ち、令和2年度予算(事業)について質問・提言を行いました。その概要は2頁に掲載しています。

自民党県議団が提案・可決 全国初!! ケアラー支援条例

県議会2月定例会において私たち自民党県議団は、家族などを介護・看護するケアラーを支援するための「ケアラー支援条例」と「受動喫煙防止条例」を提案し、賛成多数で可決されました。

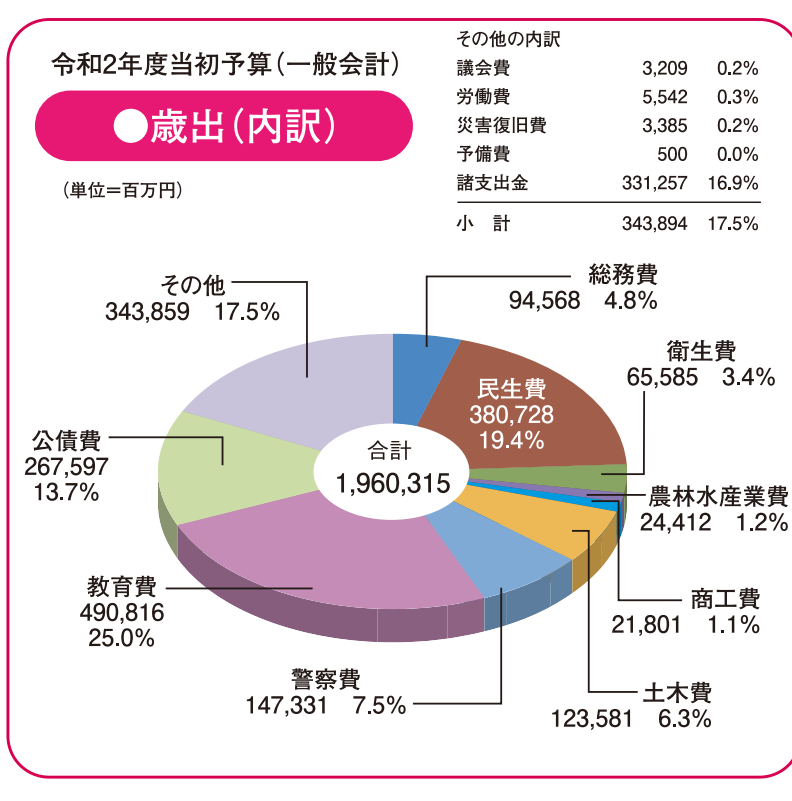
埼玉県は急速に高齢化が進んでいます。条例ではケアラーが孤立しないように十分配慮するとともに、県は市町村、関係機関、事業者及び民間支援団体と相互連携を

自民党県議団で コロナ対策の緊急要望

緊急対策費として 総額約35億円を計上!!

新型コロナウイルスの拡大を受け、自民党県議団は2月13日に緊急要望書を大野知事に提出。県は元年度予備費から約8千万円を充当して、24時間の専用電話相談窓口「県民サポートセンター」の開設などを進めました。

2月定例会では、第2弾として補正予算約4億5千万円を議決。さらに国の新型コロナ特措法の改正案成立を受け、第3弾として補正予算約30億円を議決しました。検査システムの強化や受診体制の整備をはじめ、医療機関等のマスク・消毒液の緊急調達、中小企業への新たな融資支援などが盛り込まれています。



図り支援に取り組まなければならないと定めています。また、18歳未満のヤングケアラーに対する教育機会の確保などを求めています。施行は公示日(3月31日)です。

受動喫煙防止条例案は、今年4月改正の改正健康増進法を補完するもので、客席面積100㎡以下の飲食店も原則禁煙とし、ただし従業員がいない場合や全従業員の承諾がある場合は喫煙できると定めています。

施行は県民への告知期間を十分に設けるため来年4月1日としています。

予算特別委員会にて 質問 提言

県議会2月定例会では予算特別委員として質問をする機会を得ました。予算特別委員会は令和2年度一般会計、特別会計及び公営企業会計の各当初予算について審査します。所属する議員は32名(委員長:1、副委員長:2)で、各会から按分て質問者が選出され、私は以下の事業について質問・提言を行いました。

●企画財政部関連

●埼玉版SDGsの推進について
全庁的にSDGsを推進するとしている体制のあり方をはじめ、環境関連団体等との連携による取り組み促進などについて、特に教育現場へのSDGsの推進として、ユネスコスクールを参考にすべきと質問・提言しました。
※SDGsとは、「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称であり、2015年に国連開催のサミットで決められた国際社会共通の目標。「貧困をなくす」「質の高い教育の提供」「働きがいと経済成長の両立」など17の分野別目標と、169項目の達成基準からなる。

●「あと数マイルプロジェクト」の推進について
埼玉高速鉄道(地下鉄7号線)延伸の検討について質問し、スピード感ある取り組みを求めました。



●保健医療部関連

●がん対策の推進について
小児・AYA世代(Adolescent and Young Adult/15~39歳)の若年がん患者への支援の充実などを求めました。

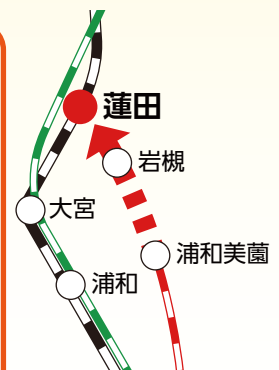
●犬猫の殺処分削減の推進について
さらなる削減に向け、特に飼い主のいない猫の不妊・去勢手術活動への支援の充実・強化を求めました。



●福祉部関連

●保育士の確保・定着と保育の質の向上に向けた総合的取り組みの推進について
東京都との賃金格差の解消に向けた補助金の創設などを提言しました。

●病児保育施設の整備促進について
母親の立場から施設整備の充実と支援体制の強化を求めました。



蓮田市内の主な事業箇所

令和2年度、地元・蓮田市内において県の予算を確保することができた事業箇所をご報告します。

●行田蓮田線【歩道整備】

●さいたま栗橋線(西新宿)【舗装道整備】

●蓮田白岡久喜線【道路改築】

●元荒川【河川改修】

●綾瀬川【河川改修】

●国道122号(関山)【舗装道整備】

●高虫交差点改良事業(継続中)

●新今宮橋(さいたま栗橋線)【伸縮装置更新、ひび割れ補修】

●旧小児医療センター跡地に高齢者講習施設整備決定!!
《令和2年度予算:8,736万7千円》
●運転免許証更新時の高齢者講習の受入枠が広がります(令和6年度開所予定)。

●令和5年4月より、旧県立岩槻特別支援学校が知的障がい児の為の特別支援学校として開設します。

●東門前蓮田線交差点改良事業(令和2年3月供用開始)

●一般質問で要請した事業の予算確保!

●1 県道蓮田杉戸線
●一般質問でバイパス道路の早急な整備を求めました。令和2年度も工事に進められた用地補償の取り組みが進められます。

●2 県道蓮田鴻巣線【歩道整備】【電線地中化(道路)整備】
●一般質問で早急な歩道の整備を求めました。令和2年度は引き続き工事が進められるとともに、電線の地中化のための予備設計が進められます。

■埼玉県政に対する意見や要望など、皆さまの声をお寄せください。

山口京子県政調査事務所 蓮田市本町6-7 サンクヴェール506 TEL・FAX 048-876-8776
info@k-yamaguchi.com ホームページ http://www.k-yamaguchi.com

